

ながとの風

長門市立深川中学校

校長室だより

2022.6.13 No.11

みすゞさんの優しいまなざしを

右の写真は5月22日（日）SDGs マルシェに参加した中学生ボランティアの様子です。本校から8人の生徒が参加し、野菜などの商品を陳列したり、販売を通じてお客さんと交流したりしました。中学生が人や社会のために働く姿は、とても輝いて見えます。

さて、本校では数年前から「みすゞハート」と名付け、人のよい行動を見つける取組を継続しています。郷土の童謡詩人、金子みすゞさんの詩には、小さなもの、力の弱いもの、気付かれないもの、本当は大切なものなのに忘れてしまわがれちなものにも、深い優しいまなざしと思いを寄せる心が表れています。

そんな金子みすゞさんにあやかり、「**みんなのすてきなところにズームイン!**」ということで、毎週の振り返り生活アンケートには、級友のがんばりやすくてきな行いを紹介する項目を設けています。



深川中学校 75周年ストーリー

【10年ごとに振り返る学校史⑧】

シリーズ最終回です。創立70周年は平成29年（2017年）です。今の中学生が、小2、小3、小4だった5年前のことです。生徒数は309人で、1年前に俵山中学校が統合しました。春の県体でバレーボールと卓球女子、柔道個人が優勝、水泳で中国大会出場など、部活動の活躍が光る一方で、翌年にはサッカー部とマルチメディア部の部員募集停止が決まるなど、生徒数の減少の影響もありました。地域行事への参加も盛んで、ふるさと祭り総踊りや湯本温泉納涼盆踊り大会へ参加するなど、コロナ以前のアクティブなイベントを楽しんでいたようです。

6月7日実施のアンケートからコメントを紹介します。

- ◎学級代表のMさんとF君が、生徒総会の話し合いのときに一生懸命クラスをまとめていて素敵だなと思いました。これからも学級代表として頑張ってください。（1年生）
 - ◎Kさんが自分のわからなくて悩んでいた問題をわかりやすく丁寧に教えてくれた。（2年生）
 - ◎MさんとS君が当番ではない日に黒板を消していて、クラスのために自分から行動しているところがすばらしいと思うし、私も真似をしたいと思います。（2年生）
 - ◎クラスみんなが学級会で真剣に意見を考えたり発表したりしていていいなと思いました。（3年生）
- 中には、次のような教員の姿を見ている生徒もいました。
- ◎N先生が、私たちが帰った後に毎日整っていない机やファイルを整理整頓してくれているので、毎日教室がきれいに保たれています。ありがとうございました。

これからも人のよさに気付く心を大切にしてほしいです。

【校長室の窓から】

▼朝、校門前に立っている時、雑草が枯れているのに気付きました。そういえば昨年、除草剤

が余ったからと、周辺に撒いてくださった近所の方がおられました。多分今年も知らないうちに……。